

「地質の日」記念 北海道の地名のついた石展について

鈴木 哲夫¹⁾・土屋 篁¹⁾

1. はじめに

地質の日を記念して、札幌市西区の山の手博物館では5月3日より7月31日まで「北海道の地名のついた石展」を開催いたしました。また、この関連事業として、以下のイベントも行いました。

- ・手稲西小学校「鉱山の部屋」展示標本の整理および鉱物標本寄贈
 - ・北海道の地名のついた石(上国石, 三笠石)の産地を巡る旅
- 本稿ではその概要をご紹介します。

2. 北海道の地名の付いた石

北海道で見られる代表的な岩石や鉱物については図鑑「北海道の石」(戸川・土屋, 2000)で、わかりやすく紹介されていますが、この本の中で北海道の地名の付いた新鉱物として、手稲石、轟石、上国石、三笠石、オホーツク石、豊羽鉱が掲載されています。その他にも俗称ではありますが、積丹ルビー(稲倉石、鉱山産菱マンガン鉱)、十勝石(白滝村産黒曜石)などの岩石・鉱物も北海道の石として一般に知られています。

この度の展示では、市民から地質や鉱物に一層興味を持ってもらえるようにという観点から、このような地域と関連のある岩石や鉱物を取り上げてみました。特に手稲石の産出で有名な手稲鉱山は地元ということもあり、多くの来館者が興味を持たれたようです。

展示標本は、博物館所有の鉱物のほか、南部秀吉氏の標本を茨城県自然博物館より20点あまり借用しました。南部氏の標本は実物大のスケッチと鉱物の説明がなされた報告書も添えられており、その細密さと正確さに加えて学術的にも貴重なものです。

特に鮮やかなブルーの手稲石や、黄色のテルル石の針状結晶は来館者の人気を博しました。

3. 手稲西小学校「鉱山の部屋」

手稲石の産地で有名な手稲鉱山のふもとに鉱山開発時に開校した手稲西小学校があります。この小学校の校内には郷土資料展示室として「鉱山の部屋」が設けられており、今も開校当時を偲ばせる、採掘道具、削岩機、トロッコや鉱石等が展示されています。



写真1 本特別展のポスター。

1) 山の手博物館
063-0007 札幌市西区山の手7条8丁目6番1号

キーワード: 地質の日, 山の手博物館, 北海道, 石展, 手稲鉱山, 鉱物採取



写真2 手稲西小学校にある「鉱山の部屋」。



写真3 三笠での化石採取の様子。

この度はイベントの一環として、手稲西小学校に展示してある約110点の岩石鉱物標本の整理およびリストの作成を行い、新たに代表的な鉱石鉱物の標本27点を寄贈しました。展示標本の中には手稲鉱山を代表する、自然テルル、輝倉鉛鉱、輝安鉛、鶏冠石、重晶石、ルソン銅鉛、四面銅鉛、硫砒鉄鉛などの貴重な鉱石も見られます。

4. 北海道の地名の付いた石を巡る旅

展示期間中に、上国石及び三笠石の産地を巡る旅を企画しました。

- ・7月20日、積丹半島1周の旅(上国石産地の旧稲倉石鉱山跡周辺の見学、第一回地質の日記念北海道国際ミネラル・宝石・クラフト展のイベントの1つとして実施)
- ・8月9日、三笠化石博物館見学とアンモナイト採取の旅

この企画においては、参加者が実際に上国石や三笠石が採取できるわけではありませんが、三笠石の産地ではいまだに噴気が見られ、参加者たちは鉱物採取の期待と採取地周辺の景色のすばらしさに大いに盛り上がりました。ハンマー片手に菱マンガン鉛、黄鉄鉛や閃亜鉛鉛の鉛石、アンモナイトや三角貝やイノセラムスを採取した参加者たちは、大満足の様子でした。このようにして、「地質の日」記念のイベントはすべて完了いたしました。

5. 今後の課題

山の手博物館は2004年4月に開設された私設博物館であり、歴史も浅く、所蔵標本も多くはなく、博物館と呼ぶには不十分な施設ではありますが、地図と鉱石といったニッチな分野にこだわることで他の博物館にはない特徴を持ち、地域の博物館としてまた地域の地質愛好家のサロンとして今後も活動を行って行きたいと思っています。

謝辞: 本事業を行うにあたり、標本の貸し出しに協力いただいた茨城県自然博物館の小池 渉主任学芸員、産総研地質標本館の青木正博館長、産総研北海道センターの中川 充氏、三笠市立博物館の長谷川浩二館長、北海道教育大学釧路校の伊藤俊彦教授、北海道立地質研究所の黒沢邦彦氏、元千歳鉱山採鉛課 西尾貞敏氏には心から感謝の意を表したいと思います。

参考文献

戸刈賢二・土屋 篁(2000):「北海道の石」,北海道大学出版会, 174pp.

SUZUKI Tetsuo and TSUCHIYA Takamura (2009): Our exhibition on Geology Day about minerals named from geographical name in Hokkaido.

<受付: 2008年10月22日>